



長尾小学校 学校通信

# がんばる！長尾！

校長 隼田 靖宏

## モモマルくん、いらっしやい！

5/1(月)には、集会委員会が企画運営して1年生歓迎集会を行いました。集会では最初に〇×クイズを行いました。問題は「校門の木は桜である。」「運動場の時計は、『虹の大時計』である。」「龍先生の好きな食べ物はレバーである。」など、長尾小学校を題材にしたもので、大変盛り上がりしました。

長尾小学校の児童の素敵なところは、色々な取組を純粋に楽しもうとするところです。

最後に、1年生から歌の披露がありました。元気の歌声で、会場の全員が幸せな気持ちになりました。集会委員会の児童も堂々としたセリフ、進行で大変立派でした。様々なところで児童の成長を実感しました。

続いて、歓迎遠足に出発しました。6年生は、1年生と手をつないで競馬場まで歩きました。長い道中、あきないように、がんばるように、安全に歩けるように、6年生は1年生にずっと話しかけていました。1年生もその6年生の思いを受け止めて、きちんと行動していました。

みんなでつくりあげた集会。楽しさと、少しのきつさをみんなで共有した遠足を通して、一段と長尾小学校の結束が深まりました。

準備等でご支援いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。



### ほめられ、叱られた子へこたれない大人に

5/4(木)の読売新聞に、20~60歳代全国調査の結果、「子どもの頃に周囲にほめられた経験が多いほど、『へこたれない力』が強くなる。中でも厳しき叱られた経験が多いほど、さらにへこたれない大人になる。」傾向があるという記事がありました。

最近、「宿題が多すぎてできなかったので登校を渋る。」とか、「わが子を悲しませた〇〇君に親として直接話がしたい。」とか、子どもを短絡的に守りすぎているのではないかと心配になる事案がたびたびあります。

ぜひ、子どもの将来のために、ほめて、叱って、将来、役に立つ人材に育てていきましょう。

学校でも、いいことはいい、悪いことは悪いと温かく、毅然とした指導をすること。それが子どもを本当に守ることになると職員に話をしています。どうぞ、ご理解、ご協力をお願いします。

### 悲しい事故〇に向けて

ご存じの方も多い方と思いますが、北九州市内で、また交通事故により小学2年生が命を落とすという大変悲しい報道がありました。

2度と子どもが交通事故等で尊い命を落とすことのないよう、学校でも繰り返し指導していきます。どうぞ、保護者の皆様におかれましても、同歩調でのご指導をお願いします。

#### 【指導事項の概要】

- ・ 自転車の乗り方（二人乗り、スピード、確認等）
- ・ 道路の横断について（信号、横断歩道を自分で安全を確かめて）
- ・ 歩道の歩き方（できるだけ、車道から離れて）